

ふくどん

# 福井

福祉情報誌 第119号 2017. 4. 1

編集発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 9 4 5 - 3 6 5 1 FAX 9 4 6 - 6 7 7 7

URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net



## 西原南幼稚園・はばたき交流会

※詳しくは4面掲載

目次	西原南幼稚園・はばたき交流会・・・・・・・・・・	1	サポートセンターはばたきだより・・・・・・・・	4
	福祉講座特集・見守り活動・・・・・・・・・・	2	介護予防拠点「いいあんべー家」だより・・	5
	福祉団体だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6

「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、沖縄県補助事業等によって作成されています。

福祉講座特集3

「優しい街づくりを考える」ーちよっと福祉出前講座ー

★西原小学校

2月23日、西原小学校では、4年生102名を対象に認知症サポーター養成講座を実施しました。

児童達へ伝わりやすいようにDVDや紙芝居を活用しながら認知症について正しく学び、認知症サポーター(応援者)としてできること等をみんなで考えました。

講座後、児童からは、「認知症は脳の病気だと知ることができて、どんな症状があるのか知ることができた。」「認知症の人がいたら温かい目で見守りたい。」「困っている人がいたらやさしく声をかけたい。」「自分でどうしようもない時は大人に相談する。」「認知症の人は不安な気持ちでいることがわかったので寄り添うことが大切だと思った。」「など多くの感想がありました。



★琉球大学附属小学校

2月27日、琉球大学附属小学校では、4年生、5年生の計203名を対象に、上里一之さん(町内在住)を講師として招き、「車いす生活者の一日」と題し、福祉講話を行いました。

上里さんは、大学生の時に事故で脊髄を損傷し車いす生活となり、長年の葛藤とつらい時期の体験や現在の活動に至るまでの講話を行いました。講話中、パソコン操作を児童の協力を得て進めるなど、最後は上里さんが得意のハモ二力演奏で会場一体となり和やかな雰囲気になりました。

児童からは、いろいろな質問や感想があり、手助けしてくれる人のありがたさや心強さなど様々な気づきに繋がった時間となりました。



見守り隊活動に協働で取り組みますー「地域見守り隊」協定締結式ー

本会は、西原町の助成金を活用し、地域住民や町内企業と協働で「地域見守り隊活動」に取り組んでいます。

町内の高齢者、障がい者、要援護者、認知症、またその他の理由により支援を必要とする方々を含むすべての住民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、町内企業に見守り活動にご協力をいただいています。新たに左記事業所が本会との「地域見守り隊」協定を締結しました。各事業所の従業員の方々に、通常の業務の範囲内(配達や集金、ディスプレイの送迎時等)で、認知症などで道に迷っている様子の方を発見した場合や、地域で異変を感じた場合などに社協へ連絡し、安否確認や保護へ繋げるなどの協力をお願いしています。

2月21日は、有限会社宮平プロパン様と締結し「常々、地域に貢献したいと思っていました」が、



宮平プロパンガス様



久田病院様



西原プロパンガス様

この様な形で実現できてよかったです。」「と宮平代表取締役よりあいさつがありました。また同日に医療法人正清会久田病院様とも協定を結び「社協と協力して地域を見守っていきたいと思います。」「と久田護理事務長よりあいさつがありました。

2月28日には、西原プロパンガス様と締結を行い「社協と協力して地域を見守っていきたいと思います。」「と澤砥勉さんは協定を結んだ決意を述べられました。

本会の大城幸哉会長は「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりのために、事業所の皆様のご協力をよろしくお願い致します。」「と3事業所へ締結書を交付しました。

協力事業所は「地域見守り隊」のマグネットやステッカーを車輛に貼り、町内の見守り活動にご協力を頂いています。



平成28年度地域生活支援部会活動報告  
ー 第一民生委員児童委員協議会 ー

5月11日の民児協定例会の日に社協事務所前の応接間において平成28年度上半期の事業について打合せを行いました。

8月3日に2回目の打合せ、活動計画についての協議を行い、9月に65歳以上の特に一人住まいや一人暮らしの高齢者の見守り活動を実施しました。

活動内容については、毎日の生活および、いつもと違う異変を感じたら、本人へ声をかけたり、緊急時には関係機関へ連絡したり、また家族、ご親戚などにも連絡を行いました。

8月21日に朝9時ごろ、足の悪い高齢者宅を訪問し、郵便置の移動工事を駐車場側から住宅前ドアを開けたら手が届く位置へ移動しました。左記写真が移動した場所です。工事を終えて対象者から便利になったと喜びの声がありました。



移動前(上)と移動後(下)



大城会長表彰される&事業所見学会  
ー しょうがい児者父母の会 ー

3月4日に行われた、沖縄県手をつなぐ育成会「第50回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究記念大会」にて本会の大城幸哉会長が表彰されました。平成13年度より会長に就任し、これまで会の運営に尽力した功績が認められました。

記念大会では、障害者総合支援法3年後の見直しについての基調報告、「親亡き後、地域で安心して暮らせるためには」と題したシンポジウム、元プロボクサーの具志堅用高氏による講演があり「あきらめなければ夢は叶う」と自身の実験談を話し会場をわかせました。



就労研究記念大会参加者

2月15日には事業所見学を行い、今回は浦添市にある若竹福祉会の「わかたけ」でチャイルドシートの洗浄等を見学しました。「エンジョイ」では、グループホームでの生活の様子を伺い、「さまさま」では、わかたけの農場で育てた野菜を使って調理した食事を頂きました。特に大根の炒め物はおいしかったです。

研修終了後に行った意見交換会では、参加した会員からグループホーム設立等、切実な要望が多数寄せられました。



研修地「わかたけ」にて

中部の城跡巡りと社会見学会  
ー 身体障害者協会 ー

西身協(会長大城清)では、平成28年度最後の行事として3月5日、会員20名は、中部在の世界遺産の座喜味城跡、勝連城跡、また中城在の護佐丸資料館へも見学に行きました。当日は、天候にも恵まれ、心浮き浮きしながら目的地へと向かいました。

まず、最初に座喜味城跡は、標高約120mの丘陵に立地しており、障害者にとって一番高

いところに行くことは難しく、下から城壁を見上げ城跡の概要に触れることができませんでした。そして、昼食は読谷村にある「いゆの店海人食堂」で済

ませ、勝連城跡へ向かいました。勝連城跡は、最後の勝連城主となった阿麻和利は、歴史書で、その後の研究により、名君であったと知られています。その勝連城跡は標高約100mもあり、頂上まで登るには健常者でも大変ですが、会員の一人は、頂上から中城城を見たいという一心で杖を頼りにそのまま登り、望みが実現し喜んでいました。

それから中城村にある護佐丸資料館図書館を見学し、護佐丸と阿麻和利との関係や護佐丸について学び、再び訪れたいという思いで当館を後にしました。帰りのバスの中では、呉屋光雄さんのハーモニカ伴奏による「花」「老後の花」、「青い山脈」や「安里屋ユンタ」などを全員で口ずさみ、楽しい社会見学会となり28年度の最後の行事を終えました。



社会見学参加者



# はばたき だより

○名称  
社会福祉法人西原町社会福祉協議会  
サポートセンターはばたき

○営業日  
毎週月曜日～金曜日  
(土・日・祝日は休み)

○開所時間  
8:30～17:15

## ◎農耕班研修行ってきまし

2月16日に農耕班は、豊見城市字渡橋名にある指定障害者福祉サービスマス事業所ひまわりファクトリーへ花や野菜の育苗研修に行ってきました。

ひまわりファクトリーでは、何十種類もの花や野菜を育苗しており種植えの方法や育苗の方法を学ぶことができ、とても勉強になりました。

研修後は、近くの豊崎海浜公園でさわやかな海風を感じながら昼食をとりました。時折、那覇空港から離着陸する飛行機を見て利用者は「凄い！大きい！」と興奮しながら嬉しそうに表情を浮かべていました。



研修先の苗



研修後の昼食タイム

現在、はばたき農耕班では花や野菜の種をまき、育苗しています。花は、金魚草、千日紅、ビオラ、ピンカなど、野菜は、オクラ、ゴーヤー、赤毛瓜、ナスなどを手掛けています。どの種類も1つ40円で販売していますので、お近くに來られる際は是非お立ち寄り下さい。



はばたきでも花を販売しています

## ◎カレーライスで交流会

3月9日に西原南幼稚園にて園児とサポートセンターはばたき利用者でカレーパーティー交流会を行いました。10月に一緒に植え付けたジャガイモを3月に収穫し、そのジャガイモを使って園児利用者一緒にカレーを作りました。

当日は、3つの班に分かれ3種類のカレー(チキンカレー、トマト&チーズカレー、シーフードカレー)を作りました。みんな皮をむき、包丁を使って材料を切るなど、普段なかなか経験できないことをみんな楽しんで行いました。カレーを煮込んでいる間に、3月の誕生日会も行い、はばたきからも余興

を披露するなど、元気いっぱい園児たちとの交流会でたくさん元気をもらいました。誕生会の後は縁側で園児たちと楽しい会話と共にカレーを美味しくいただきました。1番人気のカレーは「チキンカレー」でした。ジャガイモ植え付けからカレーパーティーでの交流会を通して、障がい福祉の理解に繋がることを期待しています。「さく、来年はどんな味のカレーにしようかな？」今からワクワクしています。



## お祝いに、もらって嬉しいお米ギフトはいかがですか？ ～はばたき精米班にお任せ下さい～

はばたきのつきたて米は、大好評です。三ツ星お米マイスターが、美味しいお米を取り扱っており、おかげさまで町内外の保育園や福祉施設や町民の方々からの多数のご注文もあり、「とても美味しい!」「はばたきのお米が一番だね」などの嬉しい声も届いております。

そして、マイスター厳選のはばたきのお米を合格祝・内祝用に販売しています。もらってうれしいお米ギフトで、美味しい幸せをお届けしませんか？お電話一本でご注文いただけます。(町内は3kg配達無料です。)是非お気軽にお問合せ下さい!

お問合せ：サポートセンターはばたき 電話 943-6251



オリジナル化粧箱で



合格祝いにも!

西原町介護予防拠点施設

# いあんべ一家 だより



開館日：毎週月曜日～土曜日  
 休館日：日曜日・祝日・年末年始・慰霊の日(6月23日)  
 時間：9時～17時15分  
 対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方  
 利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】  
 場所：西原町字与那城135番地(中央公民館隣)  
 電話：098-946-1734  
 ※利用時に介助が必要な方は介助者の同伴をお願い致します。

平成29年度

## 体操教室 案内

いあんべ一家では介護予防を目的に、自宅でも取り入れられる内容で、**筋力トレーニング**や**ストレッチ**を中心に実施しております。

週に4日間(7回)の体操教室を開催しており、**男性だけの体操教室**も行っていきます。

体操教室の参加者募集は随時行っておりますので、興味のある方、参加希望の方は、窓口までお問い合わせください。



### ちよごと体操 男塾

日時

木曜日 10時～10時45分

場所

西原町いあんべ一家

対象

西原町在住、在勤40歳以上  
 運動制限の無い方  
 男性

受講料

無料

申込み

窓口にて書類提出  
 (申請・同意書の記入)  
 (顔写真撮影)

持物

動きやすい服装・室内シューズ  
 飲み物

※木曜日は4月13日より開催



ちよごと体操

日時

月曜日

① 10時～10時45分  
 ② 11時～11時45分

水曜日

① 10時～10時45分  
 ② 11時～11時45分

土曜日

① 14時～14時45分  
 ② 15時～15時45分

場所

西原町いあんべ一家

対象

西原町在住、在勤40歳以上  
 運動制限の無い方

受講料

無料

申込み

窓口にて書類提出  
 (申請・同意書の記入)  
 (顔写真撮影)

持物

動きやすい服装・室内シューズ  
 飲み物

※月曜日は4月10日より開催

※水曜日は4月12日より開催

※土曜日は4月8日より開催



※事業を安全に進めていくために、通院されている方や疾患がある方へは、申込時に『医師からの情報提供書』の提出も必要になります。※いあんべ一家指定用紙。



## Let's がんじゅうポテイ ～目指そう健康長寿～ パート14

### 「腰痛予防 デスクワークの方へ!!」



新年度になってもまだまだ忙しい時期・・・『腰』に違和感や痛みが出ていないでしょうか？

**長時間同じ姿勢**でいると身体には負担がかかります。とくにデスクワークで長く座って頑張っている方は、その間にも、ちょっとしたコーヒープレイクで**座り**、ランチで**座り**、通勤帰宅の車の移動で**座り**・・・など、腰に大きな**負担**がかかっている時間が長い方もいます。海外では、デスクワークの方の運動不足や病気の予防の為に、立ちながら業務を行う会社も出てきています。

ですが、いきなり立ちながらのデスクワークってわけにもいきませんので、ちょっと**座り方を変えてみる**事でも腰痛予防に繋がります。仕事の合間に、下の写真のように座り方を変えてみて、長時間同じ姿勢にならないように気を付けてみましょう。座り方を変えると『肩こり』にも良い影響が出ます。

Before

After



#### 【座り方の変え方】

- 足の甲を床につけるように、お尻の下まで足を引く。
- イスを前に寄せ、お腹をテーブルにあてて体を支える。  
※イスから落ちないように高さ座る位置を調整しよう。

#### 【注意】

- 長時間おこなわず、仕事の合間に何度か座り方を切り替えましょう。※Afterの姿勢も長時間は良くありません!!
- 腰に違和感や痛み、足にシビレなどが出た場合はすぐにやめましょう。

(ハートライフ病院リハビリテーション科理学療法士 玉城 義彦氏アドバイス)



◇西原町社会福祉協議会職員募集

○募集人員 1名  
○業種

社会福祉協議会業務全般

○資格

・昭和56年4月2日以降生まれの者で平成29年3月31日以前から西原町に住民登録をしている者  
・高等学校卒業以上の学歴を有する者

・普通自動車運転免許所有者  
・社会福祉士または精神保健福祉士のいずれかの資格を有する者

○試験日時・場所  
・一次試験

平成29年4月22日(土)

午前9時30分～11時

・二次試験(一次合格者のみ)

平成29年4月28日(金)

午前10時～

・場所  
西原町社会福祉センター

・試験科目

①論文試験(一次試験)

②面接(二次試験)

○提出書類

①受験申込書

②履歴書(3カ月以内に撮影した顔写真添付)

③資格証書の写し

○申込期間

平成29年4月3日(月)～4月17日(月)までに受験申込書を添えて申し込んでください。  
(午前8時30分～午後5時15分、ただし土日は除く)

○採用予定日

平成29年6月1日(木)

8時30分

※その他詳細については、西原町社会福祉協議会事務局又はホームページをご覧ください。  
電話 945・3651

◇福足サービス事業(移送サービス) 運転協力員募集

福足サービスは、近隣に家族などがいなく生活困窮などで、移動及び公共交通機関の利用が困難な方が健康維持に努め、閉じこもり等にならないように住み慣れた地域で安心して在宅生活が送れることを目的として、「福足サービス事業(移送サービス)」を実施しています。

事業の送迎は、その地域の方が運転協力員として登録して活躍しています。

運転協力員として活動を行える方を募集します。

※詳細については、西原町社会福祉協議会事務局までご連絡ください。  
電話 945・3651

◇手話サークル会員募集のご案内

○手話サークル「ふじ」

毎週火曜日10時～12時

場所・西原町社会福祉センター(研修室)

※サークル後は有志でランチタイム

○手話サークル「手と手の会」

毎週金曜日19時半～21時半

場所・西原町社会福祉センター(研修室)

※交流活動もあります

★活動内容

簡単な日常会話を手話や指文字を使い、地域のろう者や聴覚障害の理解について学ぶ方々の交流で信頼を強めています。

4月からいつ入会しても年会費500円(小さなお子様も一緒どうぞ)

★連絡先

090・9781・9518(湧上)

◇鯉のぼりの寄贈のお願い

社会福祉協議会では、児童福祉週間に社会福祉センター敷地で鯉のぼりを空いっぱい泳がせるため寄贈して下さる方を募集しております。

ご家庭で不用になつていらっしゃる鯉のぼり等がありましたらお譲りください。



御芳志

御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

◆香典返し◆

- ・小那覇、玉那覇和子(故夫 玉那覇文彦)様より10万円
- ・小那覇、新川ヨシ子(故夫 新川善太郎)様より5万円

◆野菜寄贈◆

- ・小波津盛光様、JA西原青壮年部様、西原ファーム様、仲本良雄様よりお元気ですか事業へ野菜提供

「沖縄県手話言語条例」が施行されました。

毎月第3水曜日は「手話推進の日」

ホームページで挨拶や日常会話などの簡単な手話をイラストや写真で分かりやすく記載しております。是非ご利用ください。

沖縄県 子ども生活福祉部 障害福祉課